

ESG投資を通じたSDGs達成に向けた取組みについて
～ ESG債を1銘柄購入～


株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）は、ESG債を1銘柄購入しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行では、SDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けた取組みの一環として、グリーンボンドなどのESG債への投資を積極的に推進しております。

今後も、金融商品・サービスの提供を通じて、SDGsへ積極的に取り組む企業やお客様を支援してまいります。

記

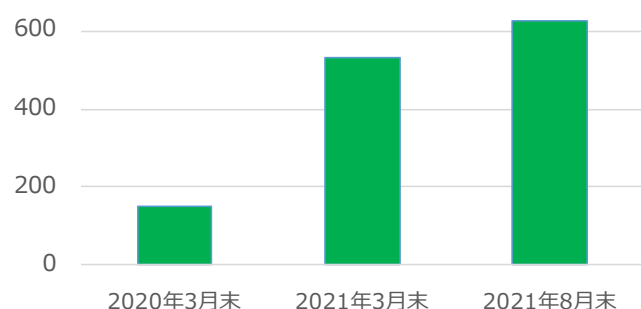
○ 購入したESG債（※）の概要

発行体	産業ファンド投資法人
種類	ソーシャルボンド
年限	10年
発行額	30億円
発行日	2021年9月7日(予定)
資金使途	医療技術の発展と治療へ貢献する施設の取得資金およびリファイナンス
関連するSDGs	 

※ ESG債は、国際資本市場協会が定める原則等に則って発行された債券であり、環境面・社会面において、持続可能な経済成長の実現に向け支援することを目的としております。

○ ESG債への投資額累計

(単位：億円)



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言～もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明しました。

以上

